



総務省

Ministry of Internal Affairs
and Communications

地域人材ネット

地域資源(林業・木材業)を中心とした
「地域再生(まちづくり)」のトータルサポート

古川 大輔 (ふるかわ だいすけ)

株式会社 古川ちいきの総合研究所 代表取締役



○ 登録者情報

所在地

大阪府大阪市

略歴

2000年 東京大学大学院 在学中、国土庁 地域づくりインターン 奈良県吉野郡川上村 派遣
2004年 東京大学大学院博士課程中退
2006年 株式会社船井総合研究所にて、地域ブランド創造チームを設立
2008年 株式会社船井総合研究所 主任 経営コンサルタント
2008年 アミタ株式会社 持続可能経済研究所 客員主任研究員
2009年 船井総合研究所退職 アミタ株式会社子会社(トビムシ準備室)
株式会社 トビムシ マーケティング統括
2012年 株式会社 古川ちいきの総合研究所 代表取締役

著書・論文等

- ・森ではたらく！27人の27の仕事（編著）[学芸出版社]（2014年5月）
- ・新建ハウジング 次世代工務店へのメッセージ 寄稿（2014年1月）
- ・若者と地域をつくるー地域づくりインターンに学ぶ 学生と農山村の協働ー[原書房]（共著）（2010年8月）

○ 地域資源・林業・木材を活用した「地域再生（まちづくり）」のトータルサポート

取組の内容

【奈良県吉野郡川上村】

村役場、地域企業、地域おこし協力隊等の主体を横断的に支援し、地域経済の活性化、情報発信、村外交流・村外からの定住促進に向けた活動を行ってきました。

村営施設の経営合理化に伴うホテル再生事業（2007～8年度）による経済活性化・雇用増加／村運営の空き家ポータルサイトを軸とした活用プロジェクトのトータルマネジメント（2008年度）において定住者を増加のための環境整備／村役場と村内木材産業事業者が合同で立ち上げた「川上の材PR運営委員会」のブランドコンセプト作成から営業ツール作成を担当し、他地域（弊社の全国のコンサルティング先）と合同で「ジャパンホームショー」出展（2013年度）、地域資源のPR基盤を構築／地域おこし協力隊アドバイザー事業（2013年度）では、地域活性化を目指す協力隊の活動支援を行っています。

【高知県長岡郡本山町】

地域の森林資源・農産物を活用した六次産業化に取り組む地域商社への経営コンサルティング、マーケティング戦略策定、交流事業計画、地元産米を活用した焼酎の商品開発と販路開拓アドバイスなど、経済活性化と交流人口増加に向けた企画提案を実施しています。

【和歌山県高野町】

金剛峯寺を取り巻く高野山における2000haほどの森林経営ビジョンを策定し、係る実行部隊として森林ゾーニングとその1200年の森づくりに関する理念を共有化し、高野霊木のブランド化を支援。原木の新流通の確立と高野霊木の製品開発、森林セラピーなどを中心としたツアー支援を行い、現在、新しい高野山のファンを獲得すべく交流人口の増加の支援を行っています。

【京都府京都市北部山間地域】

行政とともに伝統的な北山林業地域の過疎化等の課題解決に向け、全戸アンケート、ワークショップ、先進地視察、住民主体のまちづくり部会の立上げ・運営を行い、「まちづくりビジョン」策定、情報発信のためのスローガン、シンボルマーク、webサイト構築によるまちづくりの土台作りを実施（2012～2013年度）。

実績

【奈良県吉野郡川上村】

- ・村営ホテル事業再生(累積2000万円の赤字 →2年で営業利益の黒字化)
- ・定住人口の増加(空家バンク、住まいるネットの設立 → 5組の移住)
- ・地域木材事業体の売上増加
- ・交流人口増加(川上の材PR運営委員会 200人集客)

【高知県嶺北地域】

- ・地域商社売上増加(1000万円)、雇用増加(2名)

【和歌山県高野山地域】

- ・新規ビジネスの設立、外部からの若手人材の雇用増加(3名)

【奈良県吉野郡川上村】

- ・村営ホテル事業再生(累積2000万円の赤字 →2年で営業利益の黒字化)
- ・定住人口の増加(空家バンク、住まいるネットの設立 → 5組の移住)
- ・地域における木材事業体の売上増加、収益改善
- ・交流人口(関係人口)増加

【和歌山県高野山地域】

- ・新規ビジネスの設立、外部からの若手人材の雇用増加(3名)

【最近の事例】

林業の6次産業化にかかる調査分析、戦略策定、実行支援、組織運営。

一般社団法人吉野かわかみ社中 設立(奈良県川上村)、一般社団法人ウッディーラー豊田(愛知県豊田市)、一般社団法人ソマミチ(長野県松本市)等、地域の任意団体から社団の設立、理事メンバーの収益事業の強化など、幅広く支援。

工夫した点や苦勞した点

ビジネス(事業)としての成功をどう定義し、どう完遂するかという点において、地域の方々と定義するのが最も最初に困難を極めます。まず、ゼロからイチを作り出し、動き出すことが大切であり、そのスタートの大切さを工夫しています。また、経営フレーム、マーケティング理論、デザイン理論を現場に当てはめて進めることがありますが、それは「都会の言語」と「田舎の言語」のどちらも理解し、翻訳し、つなげるという点が大切です。それゆえ、事業の定義づけをどうするか、翻訳者としてどう動くかが苦勞する点であり、その作業仮説にたどり着くまでには、地域の方々の色々なコミュニケーションが前提となり、また私自身の10年の経験があり、今に至っており、それが苦勞した点でもあります。





ひとことPR

大学院時代に地域づくりインターン(派遣先:奈良県川上村)に参加してから、全国各地の地域再生・林業再生に取り組み、同時に異業種のマーケティング・経営コンサルティング実績から、「田舎・林業視点」×「ビジネスノウハウ」の独自のソリューション提供が可能。林業・木材業・工務店業の民間企業に対する経営コンサルティング実績多数。

また「理念なき利益は犯罪。利益なき理念は寝言」をポリシーに、企業の経営支援の実績を基に、一次産業のみならず、6次産業化としてのサービス業、観光などトータルでの地域経営を改革していくのが得意です。

○参考

取組の分類

地域人材ネットでは、登録者の取組を11の政策分野に分類しています(複数の分野に該当するものもあります)。

| | | | | |
|---|---|--------------|----|-------------|
| ○ | 1 | 地域経営改革 | 7 | まちなか再生 |
| ○ | 2 | 地場産品発掘・ブランド化 | 8 | 若者自立支援 |
| | 3 | 少子化対策 | 9 | 安心・安全なまちづくり |
| | 4 | 企業立地促進 | 10 | 環境保全 |
| | 5 | 定住促進 | 11 | その他 |
| | 6 | 観光振興・交流 | | |

関連ホームページ

| | |
|-----------------|---|
| 株式会社古川ちいきの総合研究所 | http://chiikino.jp/ |
| プレミアム国産材 | http://club-premium-wood.jp/ |
| 古川大輔 個人ブログ | http://daisukefurukawa.blog18.fc2.com/ |

連絡先

| | | | |
|---------|-------------------------|-----|--|
| メールアドレス | info[アットマーク]chiikino.jp | その他 | |
|---------|-------------------------|-----|--|

※メールを送る際には[アットマーク]を『@』に変えてください。